

## 別紙 1

(共同住宅申請の場合に添付)

番号	床 面 積				
	専用部分の床面積		共用部分の 床面積	計	備考
	居住の用に供する部 分の床面積	居住の用に供する部 分以外の部分の床面 積			
A					
B					
C					
D					
E					
F					
G					
H					
I					
J					
計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	

# 記 載 例

別 紙 1

( 共同住宅申請の場合に添付 )

番号	床 面 積				
	専用部分の床面積		共用部分 の床面積	計	備 考
	居住の用に供する 部分の床面積	居住の用に供する部 分以外の部分の床面 積			
A		60	13	73	
B	40	60	21.6 (8.6)	121.6 (48.6)	
C	150	60	45.4 (32.4)	255.4 (182.4)	
D	60		13	73	
E	150		32.4	182.4	
F	160		34.6	194.6	
G	30		6.5	36.5	
H	35		7.6	42.6	
I	125		27	152	
J	180		39	219	
計	930 m <sup>2</sup>	180 m <sup>2</sup>	240 m <sup>2</sup>	1350 m <sup>2</sup>	

住宅と事務所等、併用部分がある場合のみ記載

( ) 内の数値は住戸に併用部分 ( 住宅と事務所等 ) がある場合、住宅部分のみの共用床面積を記載したものです。

$$\text{一戸当たりの共用床面積} = \text{共用部分の全体面積} \times \frac{\text{一戸当たりの専用床面積}}{\text{専用部分の床面積合計}}$$

・ B 住宅の場合、 $\frac{240 \times 100}{1,110} = 21.6$  となります。

・ ( ) 内の計算は、 $\frac{21.6 \times 40}{100} = 8.6$  となります。